

手をつなごう。さらに広げよう！ 29年の歩み

2022年(令和四年)2月8日発行

2021年度 第3号 (通刊132号)

発行：武蔵野ブラシヨフ市民の会
理事長 大橋 一範

Linkage Magazine

Musashino & Brasov

SINCE 1992



ご挨拶

1月も過ぎ、オミクロンの流行もなかなか収束にいたりません。現在は蔓延防止等重点措置が適用され、三回目のワクチンを打つ流れになっております。

3月に今期2021年度が終了いたしますので、今後の会運営等につきまして会員の皆様のお考えを集約いたしたく臨時総会も視野にいれているところです。

理事長 大橋 一範

目次

- ◆ 理事長ご挨拶 大橋 一範 1
- ◆ ルーマニア日本外交関係樹立 100 周年記念
及びジョルジェ・エネスク生誕 140 周年記念コンサート 2021 佐藤 芳則 2
- ◆ 武蔵野市多文化共生・交流課ホストタウンサポーター終わりの始まり？ 3
- ◆ 曾我さんの、ルーマニア民族音楽演奏会の指揮、面目躍如です！
そして、軽妙洒脱なウイーン・カルチャー論の新刊書は興味津々！ 藤田 琢磨 4
- ◆ 武蔵野ブラシヨフ市民の会の歩み 日帰りバス研修 6
- ◆ お知らせ 8

ルーマニア日本外交関係樹立 100 周年記念

及びジョルジェ・エネスク生誕 140 周年記念コンサート2021

12月1日はルーマニアのナショナル・デイ（建国記念日）で、フェイスブックなど是一日中ルーマニアの繁栄を願う祝賀ムードに溢れていましたが、その興奮まだ冷めやらぬ12月4日に、このガラコンサートは開催されました。主催者はNPO法人日本ルーマニア音楽協会。当協会はこれまで「ルーマニア国際音楽コンクール」を17回開催し才能ある新進音楽家を多数発掘し、世界の檜舞台に輩出しています。

今回のコンサートはこれまでのコンクール入賞者たちによる「ルーマニア日本外交関係100周年記念コンサートツアー」の一環として行われたもので、10月の福井会場を皮切りに兵庫、岡山、愛知、福島とバトンが引き継がれ、東京杉並公会堂会場の本コンサートはその最後を飾るコンサートでした。



この記念すべきコンサートに武蔵野ブラショフ市民の会からも四人が参加しました。開演前には光栄にも音楽協会理事長嶋田和子氏と記念撮影をすることができました。

二時にコンサート開始。このコンサートは四部構成になっており、演奏家と伴奏者を合わせると総勢二十名にも上るアーティストがピアノやパンフルート、ヴィオラ、ヴァイオリン、オーボエ、フルート、声楽（ソプラノ）で心のこもった演奏を披露してくれました。

第一部にはルーマニア民族楽器ナイ（パンフルート）の演奏家として私たち市民の会になじみの深い櫻岡史子さんの演奏があり、聴き慣れたルーマニア民謡やルーマニア舞曲を楽しみました。二部開始前に櫻岡さんとも記念写真を撮ることができました。



第二部の冒頭では新しく着任された駐日ルーマニア特命全権大使オヴィディウ・ドラング氏から「本日の公演ではエネスクの作品も多数演奏していただけるということですので、皆様に気に入っていただき、ルーマニアをもっと身近に感じていただくきっかけにいただければと思います。また、このコンサートを通してル日文化交流が一層発展していくことを期待します。」とのごあいさつがありました。

第四部でこのコンサートの掉尾を飾ったのは大塚茜さんのフルート演奏。ここでちょっとしたうれしいハプニングがありました。プログラムに記載のなかったルーマニアのコリンデ「おお、なんと素晴らしい知らせ（原題：“O ce veste minunată”）」が演奏されたのです。この曲はエリーザ教室のクリスマスパーティで毎年のように歌っているので、とても感激しました。

四時間にも及ぶ充実したコンサートが終わり公会堂を出ると、空には一番星と二番星がきらきら瞬く時間になっていました。演奏家たちの熱演に心は感動と興奮でいっぱい。12月の夕暮れに迎える家路は少しも寒くありませんでした。

（報告：佐藤 芳則）

武蔵野市多文化共生・交流課ホストタウンサポーター終わりの始まり？

ムサシノルーマニアホストタウンサポーターは、2021年11月30日、解団になりました。2016年1月に当会副理事長がNHKからインタビューを受けてから、ほぼ6年間、当会会員は多文化共生・交流課からのオリンピック・パラリンピックイベントにはできるだけ参加してきました。

2018年9月「ルーマニア・ブラショフ市への文化交流市民団」ブラショフ訪問、その後来日したルーマニア・ブラショフ・フィルハーモニー交響楽団員との交流や、2019年1月ルーマニア大使をお迎えしてのホストタウン交流フェス、2020年1月「文化交流市民団歓迎会」、2021年2月「世界のおもてなし料理プロジェクト」、2021年8・9月のルーマニア・パラリンピック選手団とのオンライン交流会などです。

「知ってみルーマニア」シリーズ、「ルーマニアワインと食文化」「ルーマニア魅力発見」「ルーマニアの手しごと-民族衣装展と刺しゅうワークショップ」「ルーマニアの焼き物とイースターエッグ展」もあり、サポーターとしての思い出は尽きません！

「武蔵野市 応援の軌跡～東京2020大会を振り返るパネル展～」が11月29日より12月6日まで、アトレ吉祥寺東館B1 揺らぎの広場にて開催されました。



(左)岩渕真奈選手
フォトモザイクアート
(中央)ホストタウン事業
(右)ルーマニア選手紹介

☆☆☆問合せ先：武蔵野市役所 市民部 多文化共生・交流課

☎ 0422-60-1806 (直通)

思い出のアレクサンドラとショウター



会員の皆さまへ：入会御希望の方へ：

会費は、会報紙の発行や「会」事業の補充金として使われています。年会費を納入していただくことで、更新および加入手続きは完了します。会費納入は下記へお振込み頂くか、お近くの理事までお願い致します。

(入会金・不要。 会計年度は 4月～翌年3月です)

◎：2020年度 年会費：2,000円 賛助会員：一口 5,000円

◎：ゆうちょ銀行から振り込むとき

記号 10190 番号 16976301

◎：他の金融機関から振り込むとき

ゆうちょ銀行

店名 0-1 (ゼロイチハチ)

店番 018

預金種目 普通預金

口座番号 1697630

名前 ムサシノブラショフシミンノカイ



振込先が

変更になりました！



曾我さんの、ルーマニア民族音楽演奏会の指揮、面目躍如です！

そして、軽妙洒脱なウイーン・カルチャー論の新刊書は興味津々！



● 演奏会は素晴らしかった！

正月明けの1月23日、池袋の東京芸術劇場コンサートホールで、東京ニューシティ管弦楽団（正指揮者・曾我大介さん）による第145回定期演奏会が開催されました。武蔵野ブラショフ市民の会からも会員達が応援に駆けつけました。

曾我さんは、武蔵野市が誇る世界的にも評価の高い指揮者であり、武蔵野市とルーマニアの交流のきっかけを作ってくれた大恩人です。そして、日本とルーマニアの親善に多大の貢献があったということで、令和3年度の日本国外務大臣表彰を受賞しています。今回の演奏にはルーマニア大使館の後援もあり、オヴィディウ・ドランガ特命全権大使のご臨席を得て、両国の外交関係樹立100周年を記念する演奏会に花を添えていただきました。

演奏会での曲目は、曾我さんの選曲によるルーマニアの民族音楽が中心となり、同国が誇る国民的作曲家エネスクの作品を見事に聞かせていただきました。ルーマニアの音楽に造詣が深い曾我さんは、その分野の指揮者としては世界中から評価を受けており当日は聴衆をうならせていました。中でもルーマニア狂詩曲は、印象としては、6人のコントラバス奏者による弦の響きとピッチカート演奏に加え、パーカッションのリズムが心地よく曲全体を引き立ており、曾我さんの名指揮振りによって極限にまで盛り上げていました。

なお当日は、チェコのドヴォルザーク作曲のヴァイオリン協奏曲を、若き新鋭のヴァイオリニストである吉田 南さんが演奏しました。日本音楽財団から貸与された名器ストラディヴァリウスを使ってのダイナミック且つ繊細な演奏に、曾我さんの指揮と相まって、会場の皆さんはうっとり聞き惚れていました。

ルーマニア狂詩曲の終演時には、盛大なアンコールの拍手が鳴り止まずコンサートは成功裏に終了しました。余韻の漂う中で、会場の皆さんは全員が満足し三々五々帰路についたのでありました。次に曾我さんの棒振りが見られる機会が待ち遠しいです。



● 続いて、曾我さんの著書の紹介 — ベートーヴェンが現世で大活躍です！

曾我さんは、音楽指揮が一流であるだけでなく、文筆の分野でも名文をしたためています。最近（昨年12月）出版されたばかりの著書「ベートーヴェン、21世紀のウィーンを歩く」（集英社）は、ベートーヴェンが突然21世紀の音楽の都ウィーンに蘇って街の中を散策するという珍しい手法の執筆で、多くの音楽ファンやウィーン文化愛好者を興奮させています。

ベートーヴェンによるウィーンでの昔の自分自身の活動と、21世紀に出現した彼自身の評価を自らが物語るという構成による、いわばウィーン・カルチャーガイドです。曾我さんの幅広い知識と見識をベートーヴェンを通して記述するという、奇想天外な著作として読み応えがあります。なんと、ベートーヴェンは現世でも演奏しているのです！

特に、文中でベートーヴェンが愛した「ホイリゲ」は、新酒のワインやソーセージ等を気楽に堪能出来る、ウィーン観光の中心となる名所です。20年ほど以前に、武蔵野市が親善のために派遣した市民団が、ルーマニアを表敬訪問した帰途ホイリゲに立ち寄ったことがあります。一同でワインをたしなむと同時に、人懐っこい地元の演奏家達のご好意と伴奏によって、数々の歌をうたい楽しむという珍しい機会にも恵まれ、私達に極上で幸せな印象を与えてくれたのがホイリゲでした。

食道楽の曾我さんはこの著書の中で、ウィーンの美味しい名物料理、ワイン等も紹介しています。ベートーヴェンも大好きな（もちろん曾我さんの好物でもある）「シュニーツェル」は、日本のとんかつに似たウィーン風揚げカツで、柔らかくした子牛肉の絶品！パン、スープ、サラダ等ウィーンに根ざした食べ物も満載です。伝統のある宮廷文化と多民族文化の影響によるウィーンの歴史的食文化論は圧巻といえます。なんと曾我さんはベートーヴェンにお寿司も食べさせているんです！

最終的には、ベートーヴェンは自分の墓地を訪れた後に、一人で教会に入り神に祈りを捧げ、21世紀の世界でも自分が高く評価されていることに感謝しながら、元の彼の世界へ戻っていくという、曾我さん独特のストーリーです。

著作の全編を通じて、曾我さんのベートーヴェンとウィーンに対する深い愛情と造詣が実に軽妙洒脱な筆法でわかりやすく述べられています。皆さんもぜひこの傑作をご一読ください。

● 結び！

曾我さんは武蔵野市民の一人として、「武蔵野ブラショフ市民の会」にも顧問の立場でご支援をいただき、長きにわたりブラショフ市との市民交流に多大のご尽力をいただいています。

我らが街、武蔵野市の誇る曾我大介氏のご活躍に、ルーマニアワインでカンパイ！

（報告：藤田 琢磨）

武蔵野ブラショフ市民の会の歩み

在日大使館・ルーマニア人との日帰りバス研修



毎年、大使館の方々と日本在住のルーマニア人とバス研修旅行を実施していました。

日帰りのバス研修ですが、旅行会社のアドバイスも受けながら、一連の作業を会員・役員一団となつてこなしました。帰りの車中では、ビンゴ大会も催されました。

幸い研修旅行はお天気に恵まれ、青空のもと、集合写真は参加者の笑顔が満ちているものになりました。

いつの間にか、バス研修旅行の行く先は関東を網羅するまでになっていました。コロナ禍で、この研修旅行もしばらく休止となっておりますが、参加者の皆様の良き思い出となっていることを願っております。

2007.3.17
鎌倉・江の島



2009.3.15

国立民族博物館
成田不動・蓮沼海浜公園
ストヤン公使夫妻
ディアナ・ティハンさん他
大使館の方々

(大橋事務所提供)



九十九里海岸・蓮沼海浜公園で展望台をバックに記念撮影 2009.3.15

2010.3.27

横浜・稱名寺・金沢文庫
ネアグ大使夫妻と大使館の方々



2011.10.9

日光



2012.10.21
筑波 宇宙センター
スタラン公使夫妻他
大使館の方々



2013.10.27
東海道
小田原城と
箱根関所



2015.3.15
横須賀軍港巡り
シェルバン大使
ご一行



2015.10.4
東秩父村
和紙の里
手すき和紙体験



2017.3.12
蔵の街栃木市
渡良瀬遊水地



2018.3.18
早春の富士・河口湖へ
富士の自然と
日本の伝統文化を訪ねて



2019.3.17
足利路に
春の花々と歴史・文化を訪ねて



ルーマニア語講座

吉祥寺で開催している会話講座です

講座ではルーマニア語だけではなく、現地の習慣や伝統文化などのお話し、ゲストを招き交流なども行っています。アットホームな雰囲気で見学もできますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。

- ◆日 時：毎月第1・第3水曜日 14:30~16:30
- ◆場 所：御殿山コミュニティセンター tel:0422-48-9309
- ◆参加費：2回分 2,000円 (月単位払い)
- ◆問合せ先：「会」E-mail musashino_brasov2020@yahoo.co.jp
- ◆講 師：山田エリーザ (ルーマニア出身)

【お知らせ】

毎年、2月に、吉祥寺第一ホテルで行われていた新年会は中止となりました。

会場の第一ホテルは2022年3月で閉店になります。

2階のレストラン“パークストリート”での新年会は、ルーマニア語の「ノロック！」の乾杯に始まり、数々のバイキング料理に舌鼓をうち、和やかな雰囲気にもまれていました。レストランスタッフに撮っていただいた思い出の一枚！



←2022.1 現在のホテル エントランス



【当会への問い合わせ】

会ホームページ QR コードです→

*「会」E-mail アドレス : musashino_brasov2020@yahoo.co.jp

*「会」ホームページ : <http://musashinobrasov2020.g2.xrea.com/>

*連絡先 : (Fax) 0422-46-9666

(Email) kichijoji@tokyo-net.ne.jp (当会 理事長 大橋 一範)

〒180-0003 武蔵野市 吉祥寺南町 1-4-1 井の頭ビル7F

